

## 第6回福島講座

# 東海第二原発避難計画を考える学習会

東葛 6 市が 44,000 人の避難者受け入れで水戸市と協定

東海第二原発は松戸市から100km圏内



### ●東海第二原発の何が問題？

- ①稼働 40 年の老朽原発、しかも事故を起こした福島第一原発と同型。
- ②地震に対しても脆弱。3.11 のときも外部電源喪失、非常用電源が起動、冷温停止に 3 日半を要し過酷事故寸前だった。
- ③原発周辺には 12 か所の放射性廃棄物を有する施設が。原発から 2.8 ㎞のところには高レベル廃液のある再処理施設も。しかも防潮壁がありません。

### ●東葛 6 市と水戸市の避難協定とは？

- ①原発 30 ㎞圏には 96 万人の市民が暮らしています。安全に避難することは“神業”。
- ②ところが、東葛 6 市で約 4.4 万人の水戸市民を受け入れることに。3.11 でホットスポットになった 6 市もまた被災する可能性が充分にあるというのに……。

# 3/24 (日) 13:00~16:30 松戸市民会館 201

話す人:大石光伸さん(常総生協) 資料代:300 円

私たち東日本大震災被災者支援千葉西部ネットは 2011 年 6 月から南相馬市の学校給食センターへ放射能測定をした野菜を贈り続けている市民の集まりです。市民の皆さんの協力によりこれまでに 230 回あまり野菜を届けることができました。活動は今も続いています。また、私たちは 3.11 福島原発事故から学び、二度と私たちの暮らす街がホットスポットにならないよう脱原発にも取り組んでいます。

**東日本大震災被災者支援千葉西部ネット**

<連絡先> 047-360-6064 松戸市松戸 1879-24 ほくとビル 5F